



第299号
発行●グリーンコープ生協ふくおか 理事会
編集●広報委員会
福岡市博多区博多駅前1-5-1博多大博通ビルディング3F
TEL●092-482-7770 (代)
ホームページ●http://www.greencoop-fukuoka.jp

4月号



デジタル版
バックナンバー

グリーン・ウェーブ GREEN WAVE

グリーンコープのうねりを地域へ

今月号の主な内容

- 集まれ～！福祉委員会…………… 2・3
 - 広報委員が取材しました！
 - 秋の組合員のつどい…………… 4・5
 - 子育てサークル・家計簿クラブ…………… 6
 - 福祉活動組合員基金助成報告会…………… 8
- ※GREEN WAVEに記載している商品情報は3月5日現在のものです（金額は個配価格）
次回発行日は4月27日です。

グリーンコープ 新年度に向けて

グリーンコープ生協ふくおかに
は、大きく4つの地域があります。
北九州、中部、福岡、南の地域理
事会ごとに、組合員の声を聞きな
がらいくつかの夢がかたちになり
それぞれのグリーンコープが
広がっています。

2026年はこの地域理事会の
主体性をさらに進め、グリーン
コープ生協ふくおか全体を強化し
ていくことに取り組みます。その
一つとして全体の理事会の翌週に
開催していた地域理事会を先に開
催することにしました。先に地域
に根差した検討をおこなうことで
より地域の特色を豊かに検討し、
決定していくことができるように
なります。もう一つの特徴は、地
域理事会ごとに福祉委員会を開催
し、自分たちの住む地域にあるグ
リーンコープの福祉施設や事業を
実感していけるようにします。

耶馬溪ファームが夏頃開場し、
冬頃からは産直びん牛乳が登場す
る予定です。『2027カーボン
ニュートラル』も進めていきます。
住んでる街が住みたい街になる
ように、組合員が楽しいこと、や
りたいことに取り組んで、グリー
ンコープ運動と一緒に拡げていき
ましょう。



グリーンコープ生協ふくおか
理事長
坂本 寛子

2026年度も地域理事会を盛り上げます！

この紙面で紹介しているのは、
各地域独自の取り組みです。

福岡地域

福岡地域は、『福岡の小・中学校給食をオーガニックにすること』に向かうことを夢として動き出しました。組合員みんなで必要なことを学習し、課題を克服しながら、行政への働きかけなどを検討していきます。学校へアプローチをしていく際、食べものはもちろん、生産者やそれを取り巻く環境のことなどを一緒に考えることもできると良いと思っています。また新年度はグリーンコープの福祉が新体制のもと、身近でより豊かな地域社会となるよう検討し、前進する予定です。お楽しみに！！



福岡地域 福祉委員長 大森 優子
福岡地域 理事長 大坪 亜野子
福岡地域 食べもの委員長 西本 梓

大坪 亜野子

北九州地域

北九州地域では今年度から、グリーンコープの福祉を今までよりもっと身近に感じてもらい、地域に広げていく取り組みを進めていきます。そのために、新しく福祉委員長が就任しました。地域理事長、食べもの委員長、福祉委員長の三人で力を合わせ、北九州地域をいっそう元気にしていきます。



北九州地域 食べもの委員長 片山 京子
北九州地域 理事長 安部 百々
北九州地域 福祉委員長 矢野 綾女

安部 百々

中部地域

昨年度は中部地域で大きなおまつり『グリーンアドベンチャーパーク』を開催し、組合員、地域の方がた、生産者、メーカーと直接出会うことで利用普及や仲間づくりにつながりました。中部地域内にある宗像店、くらて店がリニューアルを検討中、遠賀町にも小さなお店が開店予定です。みんなの居場所や配食サービスセンターも沢山の方がたに利用いただいています。今年度も新メンバーで中部地域の魅力をしっかりアピールしていきます！！

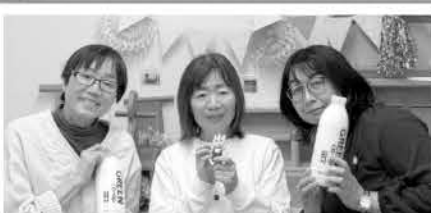


中部地域 食べもの委員長 中村 祐子
中部地域 理事長 中村 晶子
中部地域 福祉委員長 安田 美穂

中村 晶子

南地域

昨年秋の『グランマルシェ in 照葉』で販売した、揚げたての明太クリームチーズコロッケは食べていただけましたか？工場見学を通して知った「(株)海千の無着色・無添加の辛子めんたいのおいしさとすごさを、ぜひ組合員のみなさんに伝えたい！」という思いから、めんたいを使ったオリジナルのパンや総菜をお店に開発していただき、期間限定で販売しました。中でもコロッケが一番人気でした。南地域には4つの支部があり、それぞれに1～2店舗ずつお店があります。そのうち、インスタのあるお店が3店舗もあります。この強みを活かして、今年度もワクワクするような楽しい企画に取り組んでいきたいと思ひます。



南地域 福祉委員長 鹿田 律江
南地域 理事長 永井 洋子
南地域 食べもの委員長 小林 裕子

永井 洋子

新委員長に就任します

組合員の皆さんに、GREEN WAVEを楽しんでいただけるよう、商品のこと、運動のこと、活動のこと…、グリーンコープのあれやこれやを、分かりやすく読みやすく伝えられるよう努めていきたいと思ひます。

広報委員長 花田 信乃



*第二十五期第11回理事会(1/27)にて、北九州地域福祉委員長に矢野綾女さん、南地域福祉委員長に鹿田律江さん、広報委員長に花田信乃さんの就任が確認されました。

小倉北支部

「子育て講演会 子どもの見守り方」

9月に、八幡カトリック幼稚園園長の木村先生を講師に、2歳児のイヤイヤ期を中心にお話していただきました。子どもには子どもなりの順序があり、それが乱れるとイヤイヤ期につながるというメカニズムや、この時期の子どもの自立心を尊重する対応を学ぶことができました。参加者の中には涙ながらに聴いているかたもおられ「子どもが2歳児で具体的なエピソードを聞けてすごく勉強になった」という感想もありました。子育て中のかたの心が軽くなるような、素敵な講演会になりました。



福祉委員会

小倉南支部

子育て講演会 「子どもに伝えたい！ 幼少期～思春期の性教育のはなし」

子どもを被害者にも、加害者にもしないためには？今どきの親なら誰もが気になるテーマに、多くの参加者が集い、学校などで幅広く講演活動されているファウルクス章子さんから熱のこもったお話を伺いました。まず自分を愛し大切にすること。女性だけでなく男性も、ホルモンのバランスが周期的に変化すること。「いや、やめて」と発声して伝える実践レッスン…。「子どもに伝えるためのみならず、自分自身の生活にも役立つ情報満載でした」との感想も聞かれ、終了後も講師への質問に人垣ができる盛況ぶりでした。



▲乳幼児連れを含む幅広い年代の参加がありました

福祉委員会

京築支部

福祉のつどい「音脳リズムマッサージ&おしゃべり交流会」

音脳リズムマッサージはママの歌声に合わせておこなうベビーマッサージです。「ダメって言わなくて良いですよ」の講師の言葉でママの緊張もほぐれ、より楽しい雰囲気になりました。ママの歌声を聞きながらたくさんの触れ合いをし、自由に動き回ったベビーたち。そして、ゆっくりおしゃべりできたママの笑顔とベビーたちの色んな表情に、みんなが癒される時間となりました。



福祉委員会

八幡西支部

『お片付け&お掃除講座』 ～ふだんのくらしをスッキリさせて、しあわせに♪～

ふだんのくらしの中で福祉委員自身が困っていることを解決したいと、この学習会を企画しました。20名を超える参加があり、みなさん真剣にお話を聞いていました。講師のわかりやすく楽しいお話は、共感できる例とともに私たちの心を後押ししてくれました。多くの参加者が、帰ったらまずやりたいことをしっかり思い描くことができ、みんなのスッキリしあわせな暮らしに向けたお手伝いことができました。



▲わかりやすく楽しいお話を聞いてみんなやる気が出てきました！

福祉委員会

折尾若松支部

「集う！繋ぐ！笑う！福祉祭」 ～子どもからシニアまで大集合！～



▲日常の動きづらさを体験

福祉祭を開催し、1000人の来場者で賑わいました。高齢者疑似体験ができるコーナーで日頃の不便さを体験したり、スタンプラリーでブースを回ることで、就労支援などグリーンコープの福祉活動を知っていただきました。メーカー協力のもと試食やワークショップで来場されたかたに楽しんでもらいながら、笑顔が溢れる集いの中で人と情報を繋ぐことができました。

福祉委員会

筑豊支部

ふくしのつどい

10月は焙煎工房はこまめ屋をお招きして、美味しいコーヒーをいただきながら就労支援の学習会、11月は株式会社未来工房をお招きして木の良い香りに包まれて、木育学習会を開催しました。質疑応答も活発で、知らなかったことを知る喜びにあふれた、満足度の高い、楽しいつどいとなりました。

支部福祉委員長 山下 恵子



▲おいしいコーヒーの淹れ方も教わりました



▲良い木の香り実感中

中遠支部

オンガベース

ファイバーリサイクル事業の拠点であるオンガベース。まずは設立された経緯を聞き、その後店内を見学しました。衣類はたくさんの種類が整理され、展示してありました。仕分け体験は、衣類の状態を見て注意点を教わりました。良い状態だと外国でも良い値がつき、寄付金が増えるそうです。ウィンタージビは、状態が悪くてもよい場合があるとのこと。

月1回土曜日に「月イチマルシェ」を開催されています。

支部福祉委員長 清原 孝子



▲着物の端切れを利用したあずま袋は2カ所縫うだけで簡単にできました

宗像支部

ふくしセンターおひらき見学

素敵な施設だと聞き見学を楽しみにしていました。きれいな居室や色にこだわった食堂、体操に励む入居者の皆さん。元気に遊ぶ保育園の子どもたち。温かいお食事。多世代の緩やかなつながりから生まれる施設全体の温かい雰囲気。将来の入居を真剣に考える委員もいました。

皆の夢や想いが詰まってできた一方で、現在の経営状況も率直に教えてくださいました。私たちが一緒に考え応援していきたいと思いました。

福祉委員会



▲かわいい色で気持ちが明るくなりそう☆

2025年度活動報告



集まれ～！福祉委員会

福祉委員会では、生活者の視点で子育てや健康、地域の居場所づくりなど、気になることを自由に話し合い、講演会や学習会も開催しています。心豊かな人生を送るヒントが盛りだくさんのハッピーな委員会なので、ぜひ地域の取り組みに遊びに来てください♪

福岡東支部

配食サービスセンターみんなのキッチンふくつ見学

自然豊かな場所にある新しい施設で、衛生的で時短調理も考慮された厨房施設の中で限られた人数のワーカーが手際よく仕事をされています。見学後にグリーンコープの安心安全な食材で作った美味しいお弁当をいただき「自分たちの支部にも配食サービス事業が欲しい」という感想が見学者から多数出ていました。今後、配食サービス事業が増えていくと良いと思いました。

支部福祉委員長 原田 由佳利



▲厨房で調理工程のお話を伺いました

福岡なか支部

「焙煎工房はこまめ屋と 居場所カフェ在(aru)を見学」

就労訓練事業所でもある焙煎工房はこまめ屋で作業をしたかたが居場所カフェ在(aru)で食事を話す話を聞き、2つの事業所のつながりや寄り添った支援に共感しました。支援の輪を感じ、居心地の良い空間は、流れる時間がゆっくりで『居場所』という言葉にたくさんの意味があると感じることができました。

福祉委員会



▲焙煎工房はこまめ屋



▲居場所カフェ在(aru)

筑紫支部

「リサイクル着物ハギレで布リース作り」

ファイバーリサイクル運動を地域へ広めようと、ゆうあい福岡をお招きしました。ファイバーリサイクルについて、集まった衣類がどうなっているのかは知らなかった人が多く、アルカイールアカデミーの現状や就労支援についてなど皆さんとても興味深く聞いていました。素敵なリースも完成し、参加されたかたも大満足の企画となりました。

※パキスタン、カラチ市のスラム地区に住む子どもたち約6,000人が学ぶ無料の学校

支部福祉委員長 亀井 香織



▲完成したリースを持って記念撮影

久留米支部

子育て講演会 「子どもとのコミュニケーションを楽しむには？～心の通う対話について～」

10月に教育文化研究所代表の長阿彌幹生さんを迎え、子育て講演会を開催しました。子どもとのコミュニケーションを楽しむには自分の考えの視点を変えたり、笑顔でいることの大切さを教えてくださいました。参加者からの質問もあり、子育てのヒントをたくさんいただきました。講演会が100円基金からの助成で開催していることを参加者に周知していただき、寸劇もおこない楽しくアピールできました。

支部福祉委員長 宮崎 千尋



▲子育てのヒントをたくさんいただきました

福岡西支部

居場所カフェ在(aru)見学学習会

明るく開放的な店内は居心地がよく、訪れたかた同士が自然に情報交換し、助け合える場になっていると感じました。この場所での交流から就労支援につながったお話や、支え合いが生まれた事例、はこまめ屋やファイバーリサイクルセンター、抱撲館との連携について伺い、グリーンコープの福祉の取り組みを実感することができました。

福祉委員会



筑後支部

「福祉のつどい～おしゃべりカフェ～」

2025年11月、キープ&ショップみづまにて福祉のつどいを開催しました。焙煎工房はこまめ屋のコーヒーや菓子パンを試食しながら、就労支援やこども基金、ファイバーリサイクルについて組合員と和やかにお話できました。併設されたファイバーリサイクルショップみづまから、衣類のリユースで国境を越えた支援、就労支援に繋がります。グリーンコープの福祉をもっと広げていきます。

支部福祉委員長 高口 朋美

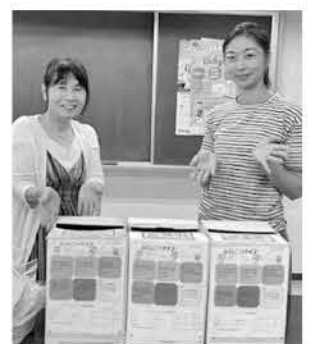


大牟田支部

「ふくしO×クイズ」

2025年度は生活サポート&ケアショップこまらんど見学、おしゃべり茶話会、ふくしO×クイズ、子育て講演会、ふくしだより発行などたくさん活動をしてきました。なかでも9月発行の『ふくしO×クイズ』は多数の応募があり、グリーンコープのふくしを知っていただくチャンスになったと思っています。支部福祉委員会のメンバーで楽しくO×クイズ作り&応募箱作成をしました。改めて福祉について考え、より深く理解するよい機会となりました。

福祉委員会



広報委員が取材しました！

2025年度 秋の組合員のつどい

いろいろな地域を覗いてみよう♪

皆さん秋の組合員のつどいに、参加していますか？
趣向を凝らした楽しい企画や美味しい試食など、
グリーンコープの今をお得に知れるつどいが、毎年各地域で開催されています。
今回は2025年度におこなわれたつどいの様子をお伝えします。
ぜひ味わってください♪

小倉北支部

10/8



八幡東地域委員会

～訪問介護の話題で盛り上がりました～

クリスマスケーキの試食ができるなんて聞いて、楽しみにして行きました。まずは自己紹介とカタログトーク。お気に入りの商品を発表し合い、メモを取る方もいらっしゃいました。カーボンニュートラルの説明もあり、地球温暖化は他人事ではないこと、小さなことから一人ひとりが始めていこうというお話を聞きました。特に盛り上がったのは意外にも、訪問介護の話題でした。「昔、グリーンコープで介護の仕事をしてたよ」「子育て中だけど、生活援助を利用しています」「空いた時間に1時間から働けるなら、やってみようかな」など。利用するだけでなく「グリーンコープで働く」という選択肢もあることを周知できた、楽しいつどいでした。

広報委員長 安達



折尾若松支部

10/23



カーボンニュートラル&牛乳のことも意見交換しました

若松中央地域委員会

スキンケア&メイク講座

～実践！5歳若見え美容法～

講師：
(株)エムシーサービス
田嶋千賀子さん

今年はエムシーサービスによる「スキンケア&メイク講座」を開催しました。「5歳とはいわず、10歳でも20歳でも若く見えるような秘訣を学んでください。」と地域委員長が挨拶をしました。参加者の皆さんは、会場に到着するなり、まずはメイクを落としました。次に講師より商品の紹介。スキンケアからメイクまで丁寧に教えてもらいました。

参加者からは「普段アイシャドウをしないので、何十年ぶりかしら？」「自分に似合うファンデーションカラー、チークカラー、アイシャドウカラーを教えてもらえたので嬉しい」「写真を撮って～!!」「夫に早く見せたい!!」「今日はこのままおでかけするわ♪」とたくさん喜びの音が聞きました。

最後にみんなで写真を撮る時は、全員が素敵な笑顔いっぱいでした。

折尾若松支部 吉田



若返りメイクを教えてもらいました

小倉南支部

10/30



小倉南・中央地域委員会

～いろいろな交流ができました～

地域委員長より試食の紹介があり、クリームスパゲッティやロールパン、手作りバター、ケーキの試食とびん牛乳やカフェミルクの試飲をすることができ、皆さんとても喜ばれていました。自己紹介では、加入歴やおすすめ商品のシェアをすることができ、とても盛り上がっていました。それから、牛乳のお話を聞きながらバター作りもしました。

カーボンニュートラルのお話では、財源についての質問が出たり、牛乳びんやトレーなどの回収方法を聞きました。また、ケアプランセンター小倉やすらぎの家からお越しいただき、介護のお仕事内容や人材募集、介護職員初任者研修のお知らせをしていただきました。とても楽しいつどいになりました。

小倉南支部 岡



バター作りの様子

宗像支部

9/24



古賀地域委員会

～一足早いクリスマスケーキ&チキンの試食～

グリーンコープのカーボンニュートラルについて学び、さらに進化を続けるびん牛乳の動画を視聴しました。環境への意識を高める良い機会となったようでした。

その後、クリスマスチキンとクリスマスケーキの試食もあり、チキンは鶏の半身を使ったローストチキンで、身が柔らかく味もしっかりしており好評でした。ケーキは新商品の『ピスタチオムースケーキ』と『サラのシュトーレン(チョコレート)』を試食しました。『ピスタチオムースケーキ』は濃厚ながら甘すぎず、とても美味しいと参加者からの声が多くありました。皆でパスタを調理し、最後は一つのテーブルを囲んで、パーティーのようにわいわいと賑やかに楽しいひとときとなりました。

宗像支部 小鉢



京築支部

10/23



試食のタコライスと生どら焼き

苅田地域委員会

～つどいカフェ ~PFAS学習会～

苅田地域では「つどいカフェ」と名付け、試食と学習を通し組合員の交流を深めました。最初に『6万能うまっ辛だれ』と『6トマトケチャップ』を使った食感をそぞるタコライスを調理し、『6あずきと生クリームのだら焼き(冷凍)』を添えて和気あいあいと試食。

試食中には、グリーンコープのびん牛乳の現状についての話や、近年注目されているPFAS(有機フッ素化合物)についての学習がおこなわれました。特にPFASの話は参加者の関心が高く、各家庭の水事情や安全について活発な意見交換をし、日々のくらしに直結する学びとなりました。

京築支部 林田



みんなで試食の調理



試食を食べながら交流

久留米支部

10/22



三井地域委員会

～鉄フライパン「極」を使っての調理～

秋の組合員のつどいでは、鉄フライパン「極」についての学習会をしました。鉄フライパンの特徴や扱い方など、講師の経験談を、交えながらお話しいただき参加者は興味深く聞いていました。その後は、鉄フライパンを使った豚肉の焼き具合や野菜のしゃきしゃき感の違いを実感し、鉄フライパンに関心をもつことができました。また、調理を通して組合員同士の交流もおこなわれ皆さん楽しくつどいに参加していました。

久留米支部 佐藤

講師：グリーンコープ生活協同組合連合会
商品本部 くらし用品部 眞武史織さん
労働協同組合sari-sari 堀田幸代さん



豚肉を焼いて実践



使い方のレクチャー



鉄フライパンについてのお話

八幡西支部

10/17



塩麴につけた産直豚のせいろ蒸し

黒崎地域委員会

～塩麴(こうじ)つくり体験～

今回のつどいのお楽しみ企画は、『乾燥米こうじ』を使った塩麴作りです。手順は簡単で『乾燥米こうじ』と『6海水塩(なごせ)』、水を混ぜるだけ。あっという間に作業終了。塩麴は持ち帰って出来上がりを待ちます。試食はグリーンコープの『塩麴』に漬けた産直豚肉と野菜のせいろ蒸しでした。豚肉は塩麴効果で柔らかく、一緒に蒸した野菜もいつも以上に美味しく感じました。目の前での調理は、せいろを使うハードルが下がり、身近に感じられたようでした。

せいろ蒸しを作っている間に、カーボンニュートラル、新しい牛乳工場とグリーンコープが今取り組んでいることを聞きました。少し難しいお話も和んだ空気の中で伝わりやすかったようです。

八幡西支部 井上



塩麴つくり



作りたて塩麴



塩麴豚できあがり



カタログを見ながらお話

筑後支部

10/28



クイズについてみんなで考えました

柳川地域委員会

～ゲームでチャレンジ！

カーボンニュートラル～

脱炭素まちづくりカレッジ認定ファシリテーターでもある地域委員を講師に『超脱炭素社会ナバジャ脱出ゲーム』を体験しました。ゲーム名になっているナバジャとは、JAPANの並べ替えです。プレイヤーはサイコロを振り、クイズやイベントをクリアしながら、超炭素社会からの脱出を目指します。テーブルにいる皆で考えるクイズもあり、話が盛り上がりすぎてなかなか進まないグループもありました。

参加者からは「カーボンニュートラルは難しいと思ってたけど、今日のようなゲームだとわかりやすく、楽しく学ぶことができた」などの感想がありました。CO2排出量をゼロにするだけでなく、積極的に減らす『カーボンネガティブ』という考え方も学べて、有意義な時間でした。

筑後支部 水田

講師：阿部昭彦さん
(脱炭素まちづくりカレッジ認定ファシリテーター)



日本に紹介されたばかりのゲームです

2026年度の秋の組合員のつどいもお楽しみに♪

子育ても!!

家計の見直しも!!

仲間と一緒に楽しもう!

グリーンコープには『子育てサークル』と、家計簿のつけ方・家計管理を学ぶ『らくらく家計簿クラブ』などの自主サークルが各支部にあります。サークルは自主運営なので、基本的なルールをもとに、メンバーで活動しやすい方法を考え、進めています。

みなさんも、4月の出会いの季節に新しいことを始めてみませんか?



子育てサークル

小倉北支部 2025年度 子育てサークル げんき畑 報告

2025年度は18組の親子で活動しました。夏は山田緑地で川遊びをしたり、秋はハロウィンの仮装をしながらクリスマスケーキの試食をしたりして、季節の行事を楽しみました。また、講師をお招きして英語リトミックや親子ヨガをおこないました。回数を重ねるごとに仲を深め、元気に活動する子どもたちを見守りながら、子育ての情報や悩みを共有することができ、有意義な時間になっています。



代表 中島 真子

福岡西支部 2025年度 子育てサークル 元氣クラブ 報告

2025年度は、19家族でにぎやかに活動しました。2班に分かれ、名札作りから始まり絵本読み聞かせや親子ヨガなど、してみたいことを出し合って、みんなで楽しみながら企画しました。回数を重ねるごとに子どもも親も自然と仲が深まり、この時期ならではの子育ての話で盛り上がりました。子どもたちにもよい刺激になり、たくさんの思い出ができました。

福岡西支部理事長 牧野 登志江



9/22 絵本読み聞かせ



10/30 ハロウィンパーティー

\\子育てサークルの仲間募集! //

グリーンコープでは情報交換の場、息抜きの場、子どもたちが健やかに育っていくことができる場が必要であると『子育てサークル』を立ち上げ、活動しています。

- 〈対象〉グリーンコープの組合員の親子 (就園前の0才~3才くらいのお子さん)
- 〈会費〉ありません。
[活動費は福祉活動組合員基金(100円基金)より助成されます]
- 〈内容〉月に1~2回集まり、親子で遊んだり、季節の行事・学習会・お料理会など、年度はじめ(5月頃)に、皆で希望を出し合って楽しい企画を作ります。

※案内チラシが配布されます。ご不明な点は、各支部にお問い合わせください。



お金の悩みを解決!



らくらく家計簿クラブ&シニア家計簿クラブ

サークルメンバー大募集!



ご応募はこちらから

家計簿が続かない、お金が貯まらない、教育費が不安、老後が心配……など、お金の不安がある方、家計簿をつけて家計管理をしたい方におすすめ! 税金や年金、保険、教育費、相続、エンディングについてなど、仲間と一緒に学びませんか?



※らくらく家計簿クラブ

- ・子育て世代が対象
- ・活動期間は最長3年間



これからの人生に、どれだけのお金がかかるかがわかりました



月々の収支を把握することで、わが家の弱点や問題点に気付きました

※シニア家計簿クラブ

- ・セカンドライフや老後について考えている方や、子育てが落ち着いた方が対象
- ・活動期間は1年間



老後のお金について学ぶことができ、不安が解消できました



年金生活のイメージがわいてきました

\\家計簿クラブはこんなところ。。。 //

- ・家計簿を見せ合うことやチェックはありません
- ・サークル内で集まる日時、場所、頻度(例:月に1回)を決めます
- ・年3~4回、ファイナンシャルプランナーによる、お金の勉強会を実施(託児OK)
- ・開催方法は対面かオンラインです
- ・サークル運営は、FP円縁(お金にまつわる制度や情報をお届けするワークス)がサポートします

お金とくらしにポジティブに向き合う、和気あいの家計簿サークルです!



家計簿クラブについて詳しくはこちら →



家計簿クラブとはQR

お年玉クイズ

おめでとうございます!
当選者発表

2026年1月号 応募総数 1,228名 正解者数 751名

正解...『びんぎゆうにゆう』でした

A	B	C	D	E	F	D	E
びんぎゆうにゆう							

以下30名に1000円分のグリーン券をお届けします

- | | | | |
|-----|-------|-------|-------|
| 小倉北 | 堀田結 | 高味陽子 | |
| 小倉南 | 重弘和明 | | |
| 小倉築 | 奥直子 | | |
| 八幡西 | 尾上直美 | | |
| 折尾若 | 西岡笑己 | | |
| 中筑 | 岩崎明美 | 田多嘉枝 | |
| | 武内節子 | 佐々木将哉 | |
| | 溝口勢津子 | 都野田初美 | |
| 宗像 | 大熊恵理奈 | 岩佐幸子 | |
| 福岡東 | 後藤侃子 | 樋口由佳 | 清田真由美 |
| 福岡な | 津田亜希穂 | 石橋知代子 | 須藤和子 |
| 福岡西 | 原田理恵 | 北川美和子 | 跡部紀都美 |
| 筑紫 | 金子睦子 | 小嶋美紀 | |
| 久留米 | 佐々木初子 | 古賀美由紀 | |
| 筑後 | 辻法子 | 池松和代 | |
| 大牟田 | 室岡光世 | | |
- (敬称略)



さざ波

我が家の庭の櫻の木に、小鳥の巣箱を架けて二年め。昨年はシジュウカラが雛を育てる様子が見られました。ツッピとツッピと鳴き声が聞こえてそつと伺い見ると、親鳥がエサをくわえて巣に入る姿が見え、時にジージーと雛がエサをねだる声も聞こえてきます。毎日その様子を見ては心癒されていきました。

いつしか雛たちは巣立ち、秋には巣箱の掃除をして再び木に架けました。シジュウカラは留鳥(一年中見られる鳥)なので、年中ツッピの声は聞かれます。巣箱の様子も何処からかきつ

と見ていると思います。この頃玄關のドアを開けると、シジュウカラのジジと捕食者を警戒する声なのか。一度ならず何度もこの声で「危険!」警戒せよ。」と騒がれているけど、今年も巣に戻って来てくれるかしら...。ツッピの声を聞きながら来訪を待ちわびる今日この頃です。

筑豊支部副支理事長
荒牧 真弓



あなたの集まりを 組合員(自主)サークルとして '26年度上期 申請しませんか

組合員(自主)サークルって?

- ①「組合員(自主)サークル」とは、組合員が自分たちの関心をもつ活動を自主的・主体的に進めることを促し、その活動をグリーンコープが応援する仕組みです。
- ②1サークルに年額3万円を限度としてサークルの会合のための会場費やニュース発行費用などに助成を行います。
- ③募集は4月と10月の年2回、GREEN WAVEで行います。活動期間はそれぞれ募集期間から1年です。活動報告書はそれぞれ翌年の3月、9月に提出していただきます。

【対象サークル】
① 環境問題サークル
② 福祉活動(ボランティア)サークル
③ 平和活動サークル

【グリーンコープとの基本的な約束】
①メンバーは7人以上。代表とメンバーの8割以上がグリーンコープ生協ふくおかの利用組合員であること
②月1回以上、定期的な会合を開催し、グリーンコープへの活動報告書を年2回以上提出いただくこと
③グリーンコープの活動を理解していること

【助成限度額】年間3万円
【申請方法など】各支部にお問い合わせください。メめ切りは4月末日です。

びん牛乳レシピコンテスト開催

牛乳レシピ募集中

応募メ切り 4月17日

詳しくは
Instagramか
ホームページを
見てね

Instagram QR

グリーンコープ生協ふくおか 検索

広報委員の おうちごはん

～チーズトースト～

食パン(北海道産小麦)に、3種のとろけるチーズフレークを好きなだけ置き、その上から奄美きびさとうをお好みで散らしてトーストする。子どもたちも大好きな、チーズトーストです。朝ごはんにもおやつにもおすすめです。

筑後支部 水田 綾子

め食パン(北海道産小麦) 470g 363円(税込392.04円)

3種のとろけるチーズフレーク 250g 567円(税込612.36円)

BabyGreen

「大地からのおくりもの BabyGreen」は赤ちゃんからシニア世代まで、家族みんなで使ってほしい商品です。最新情報はデジタルサイトをご覧ください。毎週いつでも注文可能です。

グリーンコープの離乳食 検索

デジタルカタログQR (商品一覧はコチラ)

注文書から保存版カタログ(無料)も申し込みます。 9100

生活のいろいろな場面で...役にたちます

お金の問題で困ったとき 生活再生相談室 月～土 9:30～18:00 お電話で予約を。	北九州 093-871-8824	福岡 092-482-7788
	筑豊 0948-22-5611	久留米 0942-36-8877
些細なことでも困ったら ふくし情報でんわ 月～金 10:00～16:00 (祝日は休み)	北九州 9:00～16:00(祝日開設) 093-202-3039	筑紫 092-593-5370
	福岡 092-731-1455	筑後 0942-21-5406
社会福祉法人 グリーンコープ ファイバーリサイクルセンター	092-623-0294 電話などのお問い合わせ..... 月～金 9:00～17:00 センター内ショップ営業時間..... 月～金 11:00～17:00	
てるてるコーナー 月～金 9:30～16:30	商品についてのお問い合わせはこちらに。 ☎ 0120-14-0586 ※祝日はお休みです。	

投稿募集中!

●私のおとておき♡は、大好きな商品と一緒に写っている人を掲載するコーナーです。コメントを添えてお届けください。

■応募方法 ♡グリーンコープウェブを読まれた感想をぜひお書き添えください
宛先を切り取り、封筒などに貼り、住所・氏名・ペンネーム・電話番号を明記して注文書と一緒に郵送してください。Eメール、ハガキ、封書、FAXでの応募もお待ちしております!

■注意事項
※原稿及び写真は返却しません。
※お寄せいただいた原稿は編集部で一部修正、加筆する場合がありますのでご了承ください。
※個人情報(商品発送時以外)は掲載しません。
※ペンネームがない場合、本名で掲載させていただきます。

掲載された方には*500グリーン券を差し上げます!!
※共同購入、お店、キープ&ショップで使用できる500円の商品利用券

E アドレス
info-gwave@greencoop-fukuoka.page

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1-5-1 博多大博通ビルディング3F
グリーンコープ生協ふくおか
「グリーンコープ」編集部 福田(組合員事務局)宛
TEL092-482-7765 FAX092-482-7780

ホットとひとこと

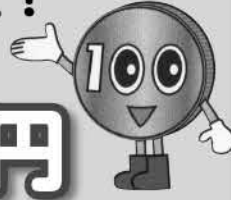
ひとつひとつ丁寧につくられた
思わず手に取りたくなる
お気に入りの器に
スイーツを
ちょこんとつけて
フェアトレード
珈琲と一緒に
堪能する日々が
し・あ・わ・せ
折尾若松支部
アム&ルン
CAFE

助けあい支えあいの
地域づくりをめざして!

夢がカタチになる100円

福祉活動組合員基金助成報告会

《2025年度》



私たち組合員が毎月出し合っている福祉活動組合員基金(100円基金)が、どのように地域福祉に活かされているかを知る助成報告会を、地域基金運用委員会で開催しました。2025年度に出会った助成団体の活動報告と交流を通じて、地域福祉の広がりや心温まる活動を共有し、私たちの100円の大切さを実感しました。今回、助成報告会の様子と、1月の全体基金運用委員会で助成が決まった団体についてお知らせします。助成金は、グリーンコープの福祉活動や地域で福祉の活動をされている団体で有意義に活用されます。

北九州地域

12月15日(月)
〈北九州メッセ〉

みんなの100円 ありがとう報告会

例年以上に多彩な報告会となり、参加団体からは「他団体の活動を知り学びになった」「自分にもできることがある」との声が上がりました。参加者からも「地域での活動を知り参加して良かった」「多くの人に参加してほしい」と好評を得ました。

北九州地域理事長 安部 百々



中部地域

12月8日(月)
〈なかまハーモニーホール〉

「みんなの100円ありがとう」 助成団体報告&交流会



助成団体報告&交流会には、13団体の参加がありました。福祉委員からの100円基金の手話歌の披露で明るくスタートした後は、各団体から日々の活動の様子、助成金の使途などを報告していただきました。交流会は団体のお話を熱心に聞くうちにあっという間に時間が過ぎ、参加者からは「各団体の思いのつまった活動に自分の100円が活かされていることが分かった」との感想が寄せられました。

中部地域理事長 中村 晶子

福岡地域

12月15日(月)
〈博多バスターミナル〉

助成団体からの報告&交流会

「あなたやあなたの周りに必要な 福祉の情報に出会えるかも」



団体と車座になって直接交流する仕組みで、多くの参加者が「聞きたいことを聞いた」「有意義だった」などの感想を寄せてくれました。また団体同士の交流、絆も芽生え、今後も多様な100円基金の広がりが期待できそうです。

福岡地域理事長 大坪 亜野子

南地域

12月17日(水)
〈久留米シティプラザ〉

みんなの100円ありがとう! 報告&交流会

2025年度助成が決まった27団体のうち21団体と参加者約60人で開催しました。1団体3分間の団体紹介の後、グループに分かれて交流会をおこないました。参加者だけでなく団体からも質問や意見が活発に交わされ、楽しく充実した時間を過ごすことができました。「自分の100円が地域の活動に役に立っていることを実感しました」「団体の思いをしっかりと聞いてよかった」



「パワーをもらいました」などの感想が寄せられました。参加した団体同士のつながりもでき、これからの展開も期待できる報告会になりました。

南地域理事長 永井 洋子

福祉活動組合員基金 今回助成が決まった団体

《全体基金運用委員会 1月28日開催》

団体名	助成金の使途と活動内容	助成額
社会福祉法人 グリーンコープ 福岡	2025年度ふくしセンターおひらきサービス付き高齢者向け住宅の事業運営資金として	15,000,000 ^(円)

団体名	助成金の使途と活動内容	助成額
グリーンコープ 生協ふくおか	「みんなのお店元気カー」EV車両リース費用	1,618,320 ^(円)